

すく、エタノール（95）にやや溶けにくく、ジエチルエーテルに溶けにくく、水にほとんど溶けない。

本品のエタノール（95）溶液（1→100）は旋光性を示さない。

確認試験

(1) 本品のエタノール（95）溶液（1→100000）につき、紫外可視吸光度測定法により吸収スペクトルを測定し、本品のスペクトルと本品の参照スペクトルを比較するとき、同一波長のところに同様の強度の吸収を認める。

(2) 本品を乾燥し、赤外吸収スペクトル測定法の臭化カリウム錠剤法により試験を行い、本品のスペクトルと本品の参照スペクトルを比較するとき、両者のスペクトルは同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

融点 155～159°C

純度試験

(1) 重金属 本品 1.0 g をとり、第2法により操作し、試験を行う。比較液には鉛標準液 1.0 mL を加える（10 ppm 以下）。

(2) ヒ素 本品 1.0 g をとり、第3法により検液を調製し、装置Bを用いる方法により試験を行う（2 ppm 以下）。

(3) 類縁物質 本品 0.05 g をアセトン 10 mL に溶かし、試料溶液とする。この液 1 mL を正確に量り、アセトンを加えて正確に 25 mL とする。この液 1 mL を正確に量り、アセトンを加えて正確に 20 mL とし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液及び標準溶液 10 μL ずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲル（蛍光剤入り）を用いて調製した薄層板にスポットする。次に酢酸エチル/アセトン/メタノール/ギ酸混液（24:12:2:1）を展開溶媒として約 10 cm 展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線（主波長 254 nm）を照射するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。

乾燥減量 0.5% 以下（1 g、減圧、シリカゲル、60°C、3 時間）。

強熱残分 0.10% 以下（1 g）。

定量法 本品を乾燥し、その約 0.2 g を精密に量り、酢酸（100）50 mL に溶かし、0.1 mol/L 過塩素酸で滴定する（電位差滴定法）。同様の方法で空試験を行い、補正する。

0.1 mol/L 過塩素酸 1 mL = 38.245 mg C₂₂H₂₆N₂O₄

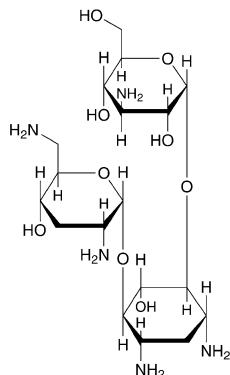
貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器。

トプラマイシン

Tobramycin



C₁₈H₃₇N₅O₉ : 467.51

O-3-Amino-3-deoxy- α -D-glucopyranosyl-(1→6)-O-[2,6-diamino-2,3,6-trideoxy- α -D-ribo-hexopyranosyl-(1→4)]-2-deoxy-D-streptamine [32986-56-4]

本品は日本抗生物質医薬品基準のトプラマイシンの条に適合する。

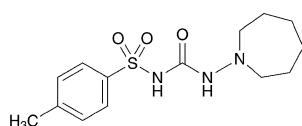
性状 本品は白色～微黄白色の粉末である。

本品は水に極めて溶けやすく、メタノールに溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品は吸湿性である。

トラザミド

Tolazamide



C₁₄H₂₁N₃O₃S : 311.40

4-Methyl-N-(azepan-1-ylcarbamoyl)-benzenesulfonamide [1156-19-0]

本品を乾燥したものは定量するとき、トラザミド

(C₁₄H₂₁N₃O₃S) 97.5～102.0% を含む。

性状 本品は白色～微黄色の結晶性の粉末で、においはない。

本品はクロロホルムに溶けやすく、アセトンにやや溶けやすく、エタノール（95）又はn-ブチルアミンに溶けにくく、水又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

融点：約 168°C (分解)。

確認試験

(1) 本品 0.02 g に水 5 mL 及びn-ブチルアミン 1 mL を加えて溶かし、硫酸銅(II)試液 2～3 滴を加えてよく振り混ぜた後、クロロホルム 5 mL を加えて振り混ぜ、放